

独立時初期費用の事例

事例.1 一本釣り、曳縄漁業、採介藻

中古漁船(3.5トン) + 船外機船 / 970万円

- 中古漁船(3.5トン) / 9,300千円
- 船外機船 400千円

(内訳)

船体 …………… 4,200千円	無線機 …………… 100千円
レーダー …………… 800千円	充電器 …………… 200千円
自動操舵 …………… 900千円	その他* …………… 1,600千円
釣り機5台 …………… 1,500千円	<small>※電気設備、機器取付等</small>

採介藻は小回りのきく船外機船(小型ボート)で

事例.2 延縄漁業、曳縄漁業

中古漁船(4.9トン) / 3,000万円

- 中古漁船(4.9トン) / 30,000千円

(内訳)

船体 …………… 9,500千円	自動操舵 …………… 500千円
エンジン載せ替え …………… 9,000千円	縄取機 …………… 500千円
魚群探知機 …………… 600千円	充電器 …………… 300千円
ソナー …………… 2,000千円	発電機 …………… 1,000千円
無線機 …………… 400千円	船体修繕 …………… 1,700千円
レーダー …………… 2,000千円	その他* …………… 1,500千円
GPSコンパス・GPSプロッター …………… 1,000千円	<small>※電気設備、機器取付等</small>

本格的に高収入を狙うなら様々な設備が必要です

漁具の購入経費の事例

- ・釣り竿 …………… 約20万円
- ・延縄漁業 …………… 約50万円
- ・刺網漁業 …………… 約30万円
- ・たこつぼ漁業 …………… 約100万円
- ・自動イカ釣り機 …………… 約1,000万円

運転資金の事例

- ・燃料費 …………… 約10万円/月
- ・餌代 …………… 約6万円/月
- ・氷代 …………… 約3万円/月
- ・箱代 …………… 約7万円/月

※この他、出荷時の手数料(漁協、市場)や漁船保険等の経費があります。

※上記はあくまでも事例であり、各種経費の価格等は変動します。

漁業の所得事例【離島地区】

漁業所得
300万円以上

一本釣り+曳縄



Case.1
Aさん(40代)

経営者の概要

- 一本釣りと曳縄を組合せて営む
- 妻・子供2人の4人暮らし

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により(盛漁期のみアルバイト1名を加え)操業し、チカメキントキなどを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
チカメキントキ				←	←	←	←	←	←	←	←	←
メダイ	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
カツオ類	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←

経営の工夫

- ✓ 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- ✓ 取引単価向上のために高単価が期待される新規市場の開拓を実施
- ✓ 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナー^{*}の導入

※漁業用ソナー/音響により、漁船周辺の魚群や瀬の状況がわかる。

〈年間収支〉

水揚金額	1,000万円
経費 [*]	600万円
漁業所得	400万円

※経費/燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

これまでの取り組みと併せて、地元(観光業者等)やネットでの販路を開拓し手取り収入の増大を目指します。

一本釣り+刺網・延縄・採介藻



Case.2
Bさん(40代)

経営者の概要

- 一本釣り等の複数種類を組合せて営む
- 妻と2人暮らし

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により操業し、アジ類、ブリ類、サワラ、サザエなどを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一本釣り					←	←	←	←	←	←	←	←
刺網					←	←	←	←	←	←	←	←
延縄	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←
採介藻	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←

経営の工夫

- ✓ 水揚量向上のために漁海況に応じて臨機応変に操業漁業種類を切り替え
- ✓ 取引単価向上のために鮮度保持技術の導入
- ✓ 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入

〈年間収支〉

水揚金額	1,400万円
経費 [*]	850万円
漁業所得	550万円

※経費/燃料費、漁船維持費、漁業資材費、餌代等

今後の目標

複数年に亘って計画的に設備投資を行い、操業の効率化による水揚量の増大を目指します。

漁業の所得事例【本土地区】

漁業所得

300万円以上

刺網



Case.3

Cさん(40代)

経営者の概要

- 刺網(専業)を営む
- 妻・子供3人の5人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で親族と2名乗船により操業し、タイ類、イサキ、ヒラメ、カマスなどを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類			←→	←→				←→	←→	←→		
イサキ			←→	←→								
ヒラメ	←→	←→										←→
カマス					←→	←→	←→	←→				←→

経営の工夫

- ✓ 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- ✓ 取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷量の増大
- ✓ 操業効率を高めるために積極的な漁場探索を目的とするエンジン(馬力アップ)の導入

〈年間収支〉

水揚金額	1,000万円
経費*	580万円
漁業所得	420万円

※経費/燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

漁業者の減少に伴って生じた未利用漁場の活用などにより、水揚量の増大を目指します。

漁業の経営事例

漁業所得

500万円以上

タコつぼ+曳縄



Case.5

Eさん(40代)

経営者の概要

- タコつぼと曳縄を組合せて営む
- 妻・子供1人の3人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業、マダコ、マグロ、タチウオ、サワラなどを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マダコ				←→	←→	←→	←→					
マグロ								←→	←→			
タチウオ	←→	←→										
サワラ	←→	←→										←→

経営の工夫

- ✓ 省コスト化のための減速航行等省エネ活動を実施
- ✓ 取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷の導入
- ✓ 漁閑期に新たな漁法(かご漁業)を導入し周年操業体制の確立

〈年間収支〉

水揚金額	1,830万円
経費*	1,150万円
漁業所得	680万円

※経費/燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

天然資源で漁獲量の変動が大きい、近隣同業者と共同した出荷方法の検討やタコ産卵壺設置等による資源管理取組を推進するなど外部環境の悪影響を緩和する経営を目指します。

たこつぼ+曳縄・刺網・延縄



Case.4

Dさん(50代)

経営者の概要

- たこつぼ漁業等の複数種類を組合せて営む
- 妻と2人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により(盛漁期のみアルバイト4名を加え)操業し、タコ類、タチウオ、イカ類、クエ類などを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タコ類				←→	←→	←→	←→	←→	←→			
タチウオ	←→	←→										
イカ類				←→	←→							
クエ類	←→											←→

経営の工夫

- ✓ 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- ✓ 水揚量向上のために経費負担の少ない新規漁業種類の導入
- ✓ 操業効率を高めるために漁具投入作業を省力化する潮流計*の導入

※潮流計/潮流の向き、強さの可視化が可能となる。

〈年間収支〉

水揚金額	830万円
経費*	530万円
漁業所得	300万円

※経費/燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

漁獲魚の取扱技術を向上させ、活魚出荷などを増やし取引単価アップを目指します。

延縄+一本釣り



Case.6

Fさん(50代)

経営者の概要

- 一本釣りと延縄を組合せて営む
- 妻と2人暮らし

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により、アカムツ、アマダイ、サバなどを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アカムツ	←→	←→			←→	←→	←→	←→				←→
アマダイ				←→	←→	←→	←→	←→				
サバ	←→	←→										

経営の工夫

- ✓ 省コスト化のためのこまめな船底清掃等省エネ活動を実施
- ✓ これまで規格がそろわず出荷できなかった漁獲物を地元で販売
- ✓ 操業効率を高めるために好漁場へ正確な延縄の投入が可能となる潮流計*の導入

※潮流計/潮流の向き、強さの可視化が可能となる。

〈年間収支〉

水揚金額	1,550万円
経費*	1,030万円
漁業所得	520万円

※経費/燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

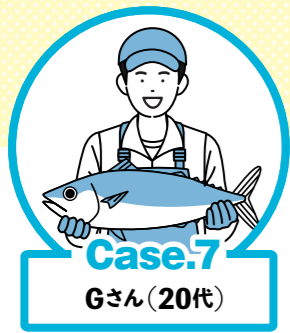
今後の目標

自身の漁家経営を引き継ぐ漁業後継者を確保・育成し、地域を支える漁業の存続を目指します。

新規就業者の所得事例

就業10年以内

一本釣り+曳縄



経営者の概要

- 一本釣りと曳縄を組合せて営む
- 就業6年目
- 妻・子供2人の4人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業し、タイ類、マグロ類などを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類	←————→											
マグロ類										←————→		

経営の工夫

- ☑ 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- ☑ コスト低減のために輸送コストが低い地元の観光業者向けの販売量の増大
- ☑ 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入

〈年間収支〉

水揚金額	890万円
経費*	590万円
漁業所得	300万円

*経費/燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

漁獲から出荷までの長時間を要するため、鮮度保持技術を習得・実践しより高値での取引を目指します。

定置網(雇用型)



Case 8

Iさん(20代)
● 就業3年目

Jさん(30代)
● 就業9年目

経営者の概要

- 定置漁業のH経営体に雇われて漁ろう作業に従事
- Iさん(両親と3人暮らし)
- Jさん(妻・子供3人の5人暮らし)

就労内容

時期で変動有り、概ね6:00~夕方に就業(実働8~9時間)、休日は交代制で週1日

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類				←————→								
トビウオ									←————→			
シイラ											←————→	
サンマ	←————→											

今後の目標

定置漁業の操業では、網の手繰り寄せ、漁獲物の取り上げ、サイズ・魚種別の選別、帰港後の箱立て、網の修繕など多岐にわたる作業を効率的にしなければなりません。全ての作業を完全にマスターして作業のスピードと精度を高めるとともに、将来的には作業船の操縦も任せられるようになりたいです。

〈年収〉

I氏(20代)	330万円
J氏(30代)	450万円



市町新規就業担当部署・連絡先

長崎県各市町	担当課	連絡先
長崎市役所	水産農林部水産振興課	095-820-6563
佐世保市役所	農林水産部水産課	0956-24-1111
島原市役所	農林水産部耕地水産課	0957-68-1111
諫早市役所	農林水産部林務水産課	0957-22-1500
大村市役所	産業振興部農林水産振興課	0957-53-4111
平戸市役所	農林水産部水産課	0950-22-9153
松浦市役所	水産課	0956-72-1111
対馬市役所	農林水産部水産課	0920-53-6111
壱岐市役所	農林水産部水産課	0920-44-6114
五島市役所	産業振興部水産課	0959-72-7869
西海市役所	ふるさと資源推進課	0959-37-0066
雲仙市役所	農林水産部農漁村整備課	0957-38-3111
南島原市役所	農林水産部水産課	0957-73-6662
長与町役場	建設産業部産業振興課	095-801-5836
時津町役場	建設部産業振興課	095-882-3801
東彼杵町役場	産業振興課	0957-46-1111
川棚町役場	産業振興課	0956-82-5414
小値賀町役場	産業振興課	0959-56-3111
新上五島町役場	水産課	0959-53-1111



長崎県水産部水産経営課

〒850-8570
長崎県長崎市尾上町3番1号
TEL 095-895-2832 / FAX 095-895-2583

平成29年3月発行
令和6年4月改定

長崎県 水産経営課



<https://www.pref.nagasaki.jp/section/s-keiei>



【原画提供・協力】「第九の波濤」著:草場 道輝 / 小学館
当ガイドブックを制作するにあたり、ご協力を賜りましたことを、ここに厚く感謝申し上げます。